

令和6年度 酒田地区広域行政組合消防職員採用試験受験案内

酒田地区広域行政組合消防本部総務警防課総務係

1. 受付期間 令和6年7月8日（月）～8月16日（金）（必着）

（土曜日、日曜日及び祝日を除く）

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

2. 提出先 酒田地区広域行政組合消防本部 総務警防課総務係

〒998-0859 酒田市大町字上割43番地の1 Tel0234(31)7119

3. 受験資格、試験職種及び採用予定人員

(1) 次の受験資格を有する方

区分	職種	採用予定人員	受 験 資 格
大学卒業程度	消防A	5人程度	次の①または②に該当する方 ①平成7年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方 ②平成15年4月2日以降に生まれた方で、大学（短期大学を除く。）を卒業した方又は大学を令和7年3月までに卒業見込みの方〔飛び入学対象者〕
高校卒業程度	消防B		・平成15年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方 ただし、大学（短期大学を除く。）を卒業した方又は大学を令和7年3月までに卒業見込みの方は <u>受験できません。</u>
共通			・視力は、矯正視力を含み、両方の眼で0.7以上、かつ、片方の眼でそれぞれ0.3以上あり、色覚は、赤色、青色及び黄色の色彩が識別できる方、また、聴力は左右とも正常で、心身ともに健康な方

(2) 次のいずれかに該当する方は受験できません。

○ 日本国籍を有しない方

○ 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する方

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・酒田地区広域行政組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4. 試験日等（大学卒業程度及び高校卒業程度共通）

試験	試験日	科 目	時 間
1次	9月22日（日）	消防A 消防B	総合適性検査（SCOA-A） 9：30～10：30
			消防適性検査A 10：45～11：05
			消防適性検査B 11：15～11：30
		※いずれも多肢選択式。試験開始時刻より30分以上遅れた場合は、受験できません。	
2次	10月中旬（予定）	個人面接・体力測定	1次試験合格者に通知します。

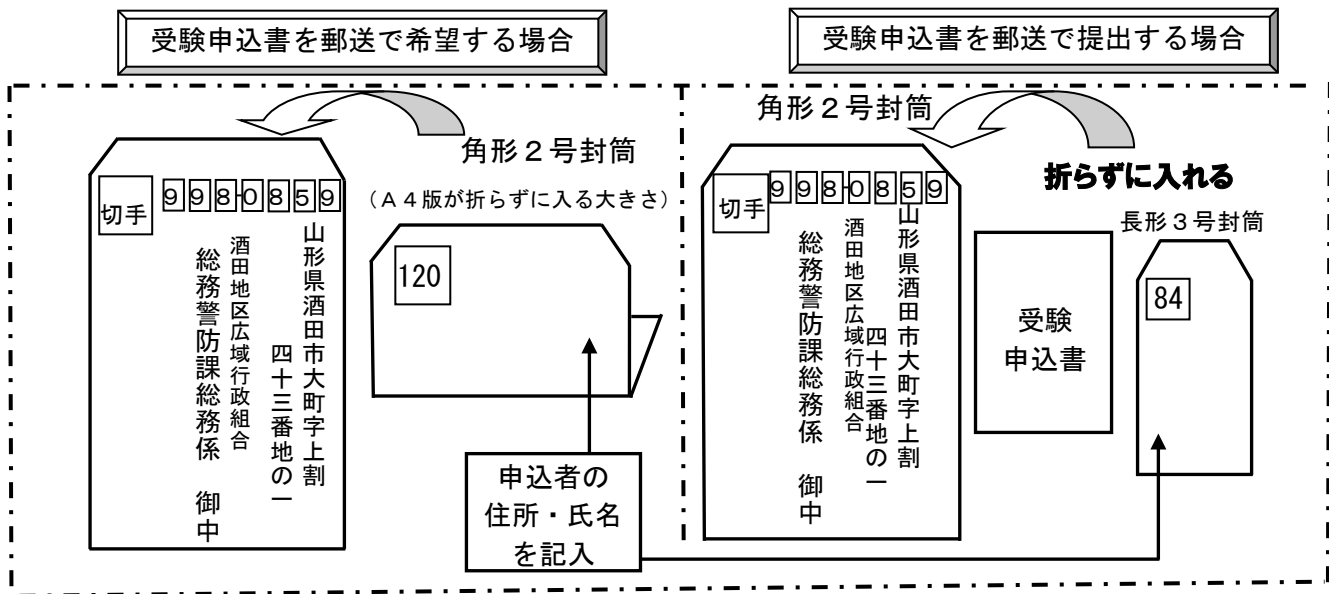
※ 1次試験合格者にお送りする「消防士健康診断結果票」（当組合指定様式）を医療機関に持参し、健康診断を受け、指定した期日まで提出してください。費用は自己負担となります。

5. 試験場（1次及び2次試験ともに同会場）

酒田地区広域行政組合消防本部（酒田市大町字上割 43-1）

6. 受験手続

- (1) 受験申込書は、当組合消防本部総務警防課総務係、消防署各分署で交付します。また、当組合のホームページからもダウンロードできます。
- (2) 受験申込書の交付を郵送で希望する場合は、宛先を明記し、120円 切手を貼った**角形2号**の返信用封筒を同封して、総務警防課総務係に申し込んでください。
- (3) 受験申込書に必要事項を記入し、写真を申込書と受験票に貼って、総務警防課総務係へ提出してください。
- (4) 郵送により提出する場合は、84円 切手を貼り、宛先を明記した**長形3号**の返信用封筒を**角形2号封筒**に同封し、総務警防課総務係に送付してください。
- (5) 受験申込書の記載事項等が受験申込みの要件を満たしていない場合は、受理できません。
- (6) 受験票が9月2日（月）までに到着しない場合は、総務警防課総務係までお問い合わせください。



7. 試験内容

(1) 1次試験

職 種	科 目	出 題 分 野	出 題 数
消防 A (大学卒業程度)	総合適性検査 (SCOA-A)	「言語」「数理」「論理」「常識」「英語」の基礎的な知的能力及び学力（消防Aを受験される方は大学卒業程度、消防Bを受験される方は高校卒業程度の問題となります。）	120題
消防 B (高校卒業程度)	※消防適性検査 A	消防職員としての適応性を性格的な面からみる。	120題
	※消防適性検査 B	消防職員としての適応性を認知能力（迅速・的確な対応や機器操作技能等の基礎）の面からみる。	90題

・総合適性検査、消防適性検査はいずれもマークシート方式です。

※ 1次試験で実施する消防適性検査の得点は、2次試験の選考時に使用するものとします。

(2) 2次試験（面接・体力測定）

体力測定は文部科学省新体力テスト（握力、上体起こし、長座体前屈、立ち幅跳び、反復横跳び、シャトルラン）の6種目を実施します。（体力測定の採点基準は、男女別になります。）

8. 合格発表

1次試験、2次試験とも合否にかかわらず受験者全員に通知します。

1次試験結果発表は10月上旬頃、2次試験結果発表は11月上旬頃です。なお、電話等によるお問い合わせには、お答えできません。

9. 試験結果の開示

1次、2次試験の合格者以外で希望する方に対し、受験者本人の試験結果を口頭で開示します。なお、郵送、電話での請求はできませんので、受験者本人が本人であることを確認できる書類（受験票・身分証明書等）を持参し、午前8時30分から午後5時15分までの間に総務警防課総務係に直接お越しのうえ、申し出てください。（土曜日、日曜日及び祝日の開示はできません。）

試験区分	開示請求できる者	開示期間	開示内容
1次試験	1次試験合格者 以外の者	合格発表から1か月間	・ 受験者数・合格者数 ・ 1次試験の得点と順位
2次試験	2次試験合格者 以外の者		・ 受験者数・最終合格者数 ・ 総合得点と総合順位

10. 採用後の研修

令和7年4月1日に採用後、4月から約半年間、山形県消防学校に入校し、消防職員として必要な基礎的知識や技術を習得するとともに、団体生活を通じて厳正な規律と体力・気力の練磨を図り、消防隊員として活動できるよう初任教育を受けます。

11. 給与（次の額は、令和6年4月1日現在のものです。）

給与は、職員の給与に関する条例、規則等に基づいて支給されます。

職 種	適 用 給 料 表	初 任 給
消防A (大学卒業程度)	行政職給料表	199,100円
消防B (高校卒業程度)		172,800円

初任給は、採用前の学歴や経歴などを考慮のうえ決定します。

また、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

12. 勤務などのあらまし

- (1) 勤務時間 原則として、消防本部は月曜日から金曜日の、午前8時30分から午後5時15分まで、週38時間45分勤務の週休二日制となっています。
また、消防署は、午前8時30分から翌日午前8時30分までの2交替制で、4週間ごとの期間につき、8日の週休日を割り振ります。
- (2) 休 暇 年次有給休暇は1年で20日（ただし、4月1日採用の新規採用職員の場合は15日）です。
そのほか夏季休暇（5日）、結婚休暇（7日）、産前産後休暇（産前産後各8週間）、育児休業（子供が3歳に達するまでの期間）、子の看護休暇（子どもが小学3年生まで年度内5日）、病気休暇、介護休暇等があります。
- (3) 研 修 職員研修は、採用の年に新規採用職員研修、その後勤務年数によって、一般職員研修、主任研修などの職階層別研修（酒田市と合同）や山形県消防学校、東京にある消防大学校での研修を行っています。
- (4) 年 金 10年以上勤続した場合は、厚生年金が支給されます。
- (5) 福利厚生 健康管理については、毎年1回（交替制勤務職員は2回）の定期健康診断のほか、人間ドックなどを実施しています。保養施設については、山形県市町村職員共済組合直営が2施設、そのほか全国各地の委託保養施設が利用できます。

- (6) その他 採用後に大型自動車免許や小型船舶免許取得への助成金制度、救急救命士免許取得のため養成所や山形県防災航空隊への派遣もあります。

13. 過去の試験実施状況

区分 年度	消防 A（大学卒業程度）			消防 B（高校卒業程度）		
	受験者数	合格者数 （うち女性）	倍率	受験者数	合格者数 （うち女性）	倍率
令和 5 年度	10	6（0）	1.7	11	2（1）	5.5
令和 4 年度	9	2（0）	4.5	9	3（2）	3.0
令和 3 年度	10	1（0）	10.0	23	3（1）	7.7

14. 酒田地区広域行政組合組織の概要

